

# プログラム

注) 敬称略

助成研究の発表者の所属・肩書は採択当時のものです

■印は2020年度国際共同研究助成による研究

★印は2020年度国内共同研究（年齢制限なし）助成による研究

●印は2020年度国内共同研究（満39歳以下）助成による研究

◎印は2022年度一般公募演題

□印は2019年度国際共同研究助成による研究

☆印は2019年度国内共同研究（年齢制限なし）助成による研究

○印は2019年度国内共同研究（満39歳以下）助成による研究

## ◆ 2022年12月17日（土曜日）◆

9:30 開会

主催者挨拶

中村 安秀 (公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団 理事長)

来賓ご挨拶

伯野 春彦 (厚生労働省大臣官房 厚生科学課長)

田中 伸彦

(一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究主幹)

原田 明久

(ファイザー株式会社 代表取締役社長)

9:45

## 第31回 2022年度研究助成贈呈式

研究助成選考経過・結果発表

山崎 力 (選考委員長・理事／国際医療福祉大学大学院 副大学院長)

研究助成贈呈式

プレゼンター：中村 理事長

10:30 助成研究発表 2022年度助成受賞者による助成研究ショートプレゼンテーション

・国際共同研究 ······ 受賞者 4名

・国内共同研究－年齢制限なし ······ 受賞者 17名

・国内共同研究－満39歳以下 ······ 受賞者 6名 (発表は順不同) 計27名

助成研究総評：山崎 選考委員長

12:30～13:25 昼食・休憩

13:30

## 財団設立 30周年記念シンポジウム

基調講演 永井 良三 (自治医科大学 学長)

パネルディスカッション『次世代のヘルスリサーチを目指して』 司会：中村 理事長

パネリスト 井伊 雅子 (一橋大学 国際・公共政策大学院 教授／財団理事)

平井 愛山 (千葉県循環器病センター 臨床研修アドバイザー／日本慢性疾患重症化予防学会 代表理事／財団評議員)

平野 かよ子 (宮崎県立看護大学 学長／財団評議員・選考委員)

山崎 力 (国際医療福祉大学大学院副大学院長／財団理事・選考委員長)

＜総括＞ 永井 良三

15:30～15:45 休憩

15:45

## 第29回ヘルスリサーチフォーラム

15:50～17:15 セッション1 座長：矢作 恒雄 (慶應義塾大学 名誉教授)

□ インドネシアにおける認知症患者のケアに関する現状と今後の国家戦略の策定

国際医療福祉大学医学部公衆衛生学／大学院医学研究科 教授 和田 耕治

● 行政ビッグデータ分析基盤を用いた画像診断機器利用状況の可視化及び評価に関する研究

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 研究員 石川 智基

● オンライン診療を用いた緩和ケアの有用性を検証する前向き比較試験

應義塾大学医学部内科学消化器内科 助教(専修医) 千田 彰彦

● COVID-19流行の影響を受けている都市部高齢者における社会的孤立とフレイルとの関連

北海道大学大学院保健科学院看護学コース(高齢者看護学) 博士後期課程3年 蘇 雅

★ 患者幸福を実現するオンライン医療管理システムの開発

札幌医科大学看護学第一講座 教授 水口 徹

○ 脳卒中予防における高血圧High-risk approachの評価と理想的予防について

本荘第一病院 保健センター 顧問 鈴木 一夫

## ◆ 2022年12月18日（日曜日）◆

8:55 開会 事務局

9:00～10:25 セッション2 座長：平野 かよ子 (宮崎県立看護大学 学長)

□ 寝たきり患者の視線のみで動かす遠隔操作ドローンシステムの評価

東海大学工学部機械工学科 教授 甲斐 義弘

□ 反社会的行動の病因論に関する日英双生児を対象とした文化比較研究

京都大学大学院教育学研究科・白眉センター 特定准教授 高橋 雄介

☆ 総排泄腔遺残症患者に対するピアサポートの促進とその有用性に関する研究

九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野統合基礎看護学講座 講師 宮田 潤子

■ Virtual realityの助産教育に及ぼす学習効果の評価：日豪共同研究

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻母性看護学・助産学分野 助教 笹川 恵美

- ★ 認知症とともに生きる希望を支援するアドバンス・ケア・プランニング（人生会議）の推進に向けた研究  
公益財団法人東京都医学総合研究所社会健康医学研究センター 心の健康ユニット 主席研究員 中西 三春
- ★ HPVワクチン接種をめぐる対象者中心の意思決定支援のための研究  
大阪府立大学看護学研究科家族支援看護学領域母性看護学・助産学分野 講師 高 知恵

10:30～11:55 セッション3 座長：長谷川 剛（医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 特任副院長）

- ☆ おだやかな看取りを明日に活かすみち：神経疾患療養者の在宅看取りからの病理解剖  
新渡戸記念中野総合病院脳神経研究室 室長 内原 俊記
- ★ 高齢化社会を見据えた褥瘡遠隔診療体制の構築  
埼玉医科大学病院形成外科学教室 助教 栗原 健
- ★ 地域がん登録データを用いた本邦における異時性重複がんの疫学調査  
日本大学医学部附属板橋病院産婦人科学分野産婦人科教室 准教授 佐藤 美紀子
- ★ AI（人工知能）による肺年齢推定システムの開発と社会実装を目指した研究  
金沢大学医薬保健研究域保健学系量子医療技術学講座 准教授 田中 利恵
- オンラインコンサルテーションとメディア教育による、生活習慣病に関連した健康格差の改善への取り組み  
福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座国際交流センター 教授 坪倉 正治
- ★ 歯科口腔外科従事者・受診患者におけるSARS-CoV-2抗体保有率の疫学調査  
東京女子医科大学歯科口腔外科学講座口腔顎面外科学分野 教授 古賀 陽子

12:00～12:55 昼食・休憩

13:00～14:10 セッション4 座長：甲斐 克則（早稲田大学大学院法務研究科 教授）

- 気象の循環器系疾患への影響評価：情報提供システムを目指した多国間比較アプローチ  
広島大学大学院国際協力研究科開発技術講座環境保健科学研究室 准教授 鹿嶋 小緒里
- 急性疾患後の摂食嚥下障害患者に関する追跡研究  
横浜市立大学医学群健康社会医学ユニット 客員研究員 西口 翔
- 老年期の人生設計とアイデンティティ再構築の支援の検討  
東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム 介護・エンドオブライフ研究 研究員 池内 朋子
- ★ 類似の医療事故例を導出するディープラーニングモデル開発への挑戦  
帝京大学医療共通教育研究センター 教授 大滝 恭弘
- ★ がん患者の自殺関連行動を予防するための介入プログラムの開発と実施可能性の検討  
札幌医科大学医学部神経精神医学講座 教授 河西 千秋

14:15～15:25 セッション5 座長：伊賀 立二（東京大学 名誉教授）

- 結核高蔓延国における結核菌のゲノムデータを用いた結核対策の有効性と課題  
国立国際医療研究センター研究所ゲノム医科学プロジェクト 特任研究員 宮原 麗子
- ☆ 全国レセプトDBを用いた骨折後骨粗鬆症治療率の決定要因と向上戦略  
大阪医科大学 医学部衛生学 公衆衛生学教室 教授 玉置 淳子
- 日本におけるシャーガス病治療へのアクセス改善に向けた道のり  
長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科 准教授 吉岡 浩太
- ★ 糖尿病遠隔診療の課題抽出と遠隔診療スキル向上のための研修開発  
名古屋大学大学院医学系研究科地域医療教育学講座 特任講師 岡崎 研太郎
- 心房細動治療による出血イベント発生後の抗凝固薬投与に関する検討：診療情報データを用いた後ろ向きコホート研究～台湾・韓国・日本での国際共同研究  
東京薬科大学薬学部医療衛生薬学科医薬品安全管理学教室 准教授 今井 志乃ぶ

15:25～15:50 コーヒーブレイク

15:50～17:15 セッション6 座長：川越 厚（在宅ホスピス研究所パリアン 代表／森の診療所 医師）

- 急性期入院医療機関における入退院支援に係る認知症リスクチェックシートの開発  
国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 主任研究官 大夢賀 政昭
- 透析患者における人生会議：現状と実施可能時期の検討  
京都大学大学院 社会健康医学系専攻 医療疫学分野 研究協力員／協和会協立病院 脾臓透析センター 医員 辻本 康
- 心房細動が高齢者のメンタルヘルスに与える影響：患者、医師双方への意識調査  
京都府立医科大学不整脈先進医療学講座 講師 妹尾 恵太郎
- 悪性脳腫瘍患者への急性期advance care planning介入体制の確立  
大分大学医学部脳神経外科学講座 助教 札場 博貴
- ★ 男性不妊症の診断治療における精子DNA損傷と酸化ストレス測定の応用  
千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学 准教授 小宮 顯
- ★ 挙児希望のある慢性骨髄性白血病患者の治療実態調査  
医療法人菊郷会 愛育病院血液病センター センター長 近藤 健

17:15 閉会

閉会挨拶 中村 理事長  
連絡事項 事務局